

流通とSC・私の視点

2009年12月15日

視点(1190)

世代(ライフステージ)と経済現象の関係とは!!

2010年を基軸とした世代(ライフステージ)は次の通りです。

		年齢幅	生まれた年			就業	マーケットサイズ(2009年度)	
			生まれた年	20歳の年	65歳の年		人口数	構成比
シニア	第1世代	80歳以上	1930年以前	1950年以前	1995年以前	リタイヤ人口	7,546,320人	5.9%
	第2世代	65～79歳 (15歳)	1931～ 1945年	1951～ 1965年	1996～ 2010年		20,673,907人 (平均1,378千人)	16.3%
	第3世代	50～64歳 (15歳)	1946～ 1960年	1966～ 1980年	2011～ 2025年		26,365,944人 (平均1,758千人)	20.7%
アダルト & ヤング	第4世代	35～49歳 (15歳)	1961～ 1975年	1981～ 1995年	2026～ 2040年	就業人口	25,920,565人 (平均1,728千人)	20.4%
	第5世代	20～34歳 (15歳)	1976～ 1990年	1996～ 2010年	2041～ 2055年		23,317,786人 (平均1,555千人)	18.3%
ジュニア & キッズ	第6世代	5～19歳 (15歳)	1991～ 2005年	2011～ 2025年	2056～ 2070年	未就業人口	17,844,430人 (平均1,190千人)	14.0%
	第7世代	0～4歳 (5歳)	2006年以降	2026年以降	2071年以降		5,407,228人 (平均1,081千人)	4.3%
合計		—	—	—	—	—	127,076,180人	100.0%

また、世代と経済現象をクロスすると次の通りです(六車流：流通理論)。

		年齢幅	高度成長期			ポストバブル期			ユビキタス期		
			1955～1990年			1991年以降			1995年以降		
			生まれた時	20歳の時	65歳まで	生まれた時	20歳の時	65歳まで	生まれた時	20歳の時	就業期
シニア	第1世代	80歳以上	×	×	○	—	—	—	×	×	×
	第2世代	65～79歳 (15歳)	×	○	○	—	—	△	×	×	△
	第3世代	50～64歳 (15歳)	○	○	△	—	△	○	×	×	○
アダルト & ヤング	第4世代	35～49歳 (15歳)	○	○	×	—	○	○	×	×	○
	第5世代	20～34歳 (15歳)	○	×	×	△	○	○	△	○	○
ジュニア & キッズ	第6世代	5～19歳 (15歳)	×	×	×	○	○	○	○	○	○
	第7世代	0～4歳 (5歳)	×	×	×	○	○	○	○	○	○

(株)ダイナミックマーケティング社⁴
代表 六車秀之